

2次元バーコードを印刷し、10月以降の授業で配布していく。



花畑川環境整備の進捗状況は

【問】今年度は雪見橋から富士見橋間の詳細設計を行うとのことだが、工事開始もこの区間から行い、富士見橋の早期完成を

すべきと考えるが何う。

また、車両も通行出来る橋とすべきと考えるが併せて何う。

【道路整備】開始は令和3年3月から、全4区間の中の一つである雪見橋から富士見橋間の工事に着手出来るよう進めていく。

また、車両が通行出来る橋とした場合、橋周辺の民有地に段差が生じることや南側道路の一方通行の解除等の課題がある。

今後、地域の意見を伺い、12月末を目途に判断したうえで、令和2年度に詳細設計を実施し、早期完成を図っていく。

日本共産党足立区議団

個人の尊厳が尊重され、誰もが輝く足立区を



日本共産党

ぬかが 和子 議員

不透明なオリパラ経費8千億円

【問】詳細が明らかにされておらず、増額必至の中で、都民の後年度負担が懸念される。透明性を確保を求めるべきだがどうか。

【区長】同様の懸念はある。透明性の確保を強く求めていく。

【問】①大規模水害は避難出来る知人宅がある区民が少数なのを前提に対策すべきだがどうか。

②スファイア基準を目標にさらなる避難所確保と避難しないので済む住宅を増やすべきだがどうか。

また、避難所トイレは男女比、排泄時間等の基準を目標に据え、計画を見直すべきかどうか。

③第二次避難所の定員見直しと受入人数も定めていない第一次避難所の要配慮者用居室の開設

よう検討し、確実に設置されるよう訓練等で支援強化していく。

④施設外周道路のマンホール利用を進めるとともに障がい者団体とベッド備蓄を検討していく。

また、便袋は備蓄場所を施設と調整し、配備を進めていく。

⑤使用者により種類が異なるため、竹の塚障がい福祉館で普段使用の器具保管を検討していく。

【問】富士市のように病気で働きたくても働けない方に縦割りや排して、ユニバーサル就業支援を実施すべきかどうか。

【福祉】富士市を参考にメリット・デメリットを見極めていく。



新田学園と学校図書館司書配置

【問】①今年度に数100m離れた旧新田小跡地を第二校庭とする工事に着手し、児童をバス送迎する。保護者等から「20分休みを削っての輸送はどうか」等の声と多くの署名が区長に届けられたが、どう受け止めたか。

②中学校は全校に毎日司書が配置されるが、小学校は週1回6時間のみで23区最低である。状況を改善すべきかどうか。

【教育指導】①保護者の意見を真摯に受け止め、声に寄り添い、出来る限りの環境構築に努める。

②次年度から、配置日数を増やせるよう事業者との契約を見直し、利活用を進めていく。

西新井駅ビルの計画を明らかに

【問】区も計画に関与し、大型エレベーター等、区民が望む施設導入を目指すかどうか。

社会保障を充実し、安心してくらしらせる足立区に

日本共産党

横田 ゆう 議員

高齢者がくらしやすい足立区に

【問】①区内の高齢者の非課税者は62・3%となり、生活困窮が広がっている。区民の生活実態を考えれば、第8期介護保険事業計画策定にあたっては、保険料値下げこそ必要だがどうか。

②老人クラブへの助成は、30人以上が対象となっているが、会員の高齢化が進み、活動に参加出来ない会員が出ているため、30人未満の老人クラブにも助成金を出すべきかどうか。

【福祉】①今後も後期高齢者が増加し、給付額が上昇し続ける厳しい状況にあるが、所得段階や保険料率の見直し等、あらゆる手段を検討し、適切な保険料を設定していく。

②要綱では、4月1日時点で30人を下回ったクラブは助成の対象にならないが、今後30人を下回ったクラブが活動を継続出来るよう条件緩和を検討していく。

設導入を目指すかどうか。

【市街地】東武鉄道の計画に積極的に関与し、整備を目指す。

【問】区の減免制度は「災害、倒産、失業及びその他の事由」となっており、これ以外の理由で収入が激減し、支払うことができなくなった世帯には適応されない。そのため、「前年度の収入から激減した場合」を事由に加え、柔軟に対応出来る制度にすべきかどうか。

【区民】制度のさらなる充実のため、「前年度の収入から激減した場合」を事由とした減免について、他区の動向を踏まえ検討させていただく。

足立区議会立憲民主党

区民の命を守る

災害対策の強化を！

立憲民主党

おぐら 修平 議員

【問】①現在、区では全国の自治体や病院、企業等と災害協定を締結しているが、締結先をさらに増やすべきかどうか。



②協定を締結している企業や団体の総合防災訓練や地域の防災訓練への参加状況はどうか。

③協定締結先の企業や団体が、地域の防災訓練に参加する仕組みをサポートすべきかどうか。

【問】①東武ストア側のトスカ西館解体の際にエレベーター設置等、バリアフリーの徹底を東武鉄道と協議すべきかどうか。

②駅ビル建て替えについて、エスカレーター設置、東西通路の整備、大型エレベーターへの付け替え等、東武鉄道と協議を進めるべきかどうか。

妊娠・出産・子育て支援23区ワースト1からの脱却を

足立区議会改革を全力で押し進める会

議会改革推進

長谷川 たかこ 議員

【問】出産後の身体に与えるダメージや体力の消耗は想像以上に大きく「産んだら楽になる」という考えは間違いである。多くの女性達は出産後、身体にトラブルを抱えたまま子育て期をスタートさせている。第1子・第2子・第3子以降の出産に対応した総合的な支援策を全庁あげて全力で構築し、「もう一人この足立区で産みたい」と思っているだけのような施策、地域をつくっていくこと

【問】今後とも積極的に協定先を広げるほか、協定を締結している企業や団体との内容見直しの協議を進めていく。

②昨年度、協定締結先の企業や団体が51機関参加した。今年度も、昨年度を超える数の企業や

【市街地】①東武鉄道からトスカ西館には現在の駅階段とエレベーターが含まれており、新たな階段とエレベーター設置後に解体する予定と伺っている。

②東武鉄道の計画に合わせて駅利用者の利便性向上が図られるよう、引き続き協議していく。



【区長】もう一人産んでみたいと思っただけのような施策、地域をつくっていくこと

用語

*スファイア基準：災害被害者等が尊厳ある暮らしを送るため、避難所における1人あたりの最小面積や男女別のトイレ設置比率等を定めた国際的な基準の通称

用語

*ユニバーサル就業支援：様々な理由で働きたくても働けず、本人の個性や意欲に合わせた多様な働き方が出来るように総合的に支援すること

5面に続く